



なんたん市議会だより

# かけはし

No.73 / 2024.5

## Contents

- 『頑張る人たち』訪問  
室橋コウノトリを育む会
- こんな事業に使われます
- 予算特別委員会、常任委員会では、  
こんな議論になりました
- 3月議会ではこんなことが決まりました

「室橋コウノトリを育む会」の皆さん  
左から、吉田精介さん、三髯昭さん、栗山勲さん



# 訪問 『頑張る人たち』

## 室橋コウノトリを育む会

代表 **三觜 昭**さん  
副代表 **吉田 精介**さん  
副代表 **栗山 勲**さん

八木町室橋地域に、国の特別天然記念物コウノトリが飛来する池があります。この池を中心に、コウノトリの営巣（繁殖のための巣づくり）を目指して活動されている皆さんにお話をお聞きしました。



空を飛ぶコウノトリ

「コウノトリ見たで」のあいさつで始まる日が  
来ることを願って活動を続けていきます。

どのような活動をされていますか

コウノトリは水棲生物や爬虫類などのエサが豊富な場所を好みます。  
コウノトリが飛来する文覚池の近くの田んぼを借りてビオトープづくりをしています。ただ、昨年の夏の酷暑により、山の水が枯れてしまい、ビオトープも干上がってしまいました。まだまだ、試行錯誤といったところです。

活動を始められたきっかけは

2018年ごろからコウノトリの飛来が観察されるようになりました。2020年に「日本コウノトリの会」は、南丹・亀岡地域に人工巣塔の設置を計画し、室橋自治会に要請があり、これを受け入れました。巣塔設置のセレモニーは、西村市長など多くの方に参加いただき開催しました。その翌年に「室橋コウノトリを育む会」を正式

今後の展望をお聞かせください

本会の最終目標は、コウノトリが営巣することですが、自然が相手ですのでどうなるかは未知数です。

コウノトリが自然環境の保護・保全について考える契機になればと考えています。昨年は、子どもたちにコウノトリのことをお話し

に発足させ、当時の自治会役員を中心に活動しています。



人工巣塔の下で青空教室



文覚池に飛来したコウノトリ



注意喚起の看板を設置



保護したコウノトリのお見舞いに

する機会をいただきました。そんな機会が増えていけば嬉しいとも考えています。

南丹市のまちづくりについて、どう思われますか

「南丹市には何も無い」という声を聞くことがあります。でも、緑に囲まれた豊かな自然があります。この自然は先人たちが残してくれた宝物だと思います。私たちは、これ子どもたちに伝えていかななくてはなりません。そのための努力を続けていってほしいと思います。

南丹市や議会に望むことは

小さな活動ではありませんが、支援をお願いしたいです。経済的な支援ではなく、一緒に取り組む機会を設けてほしいと思っています。

（取材者／若井・平田）

※ビオトープとは

自然の中に広がる「生きものの暮らしを支える場所」のこと。草地・森池・川・海など。



# 全予算案可決 総額387億1439万円 3月定例会

## 一般会計 237億8千万円 5.4%減も市発足3番目の規模

こんな事業に使われます

バイオマス資源の利活用に向けた設計費用、農業機械の購入などを支援するがんばる農業応援事業、野生鳥獣被害対策事業など



次世代型のバイオガスプラントの設計



改修工事を行う日吉生涯学習センター

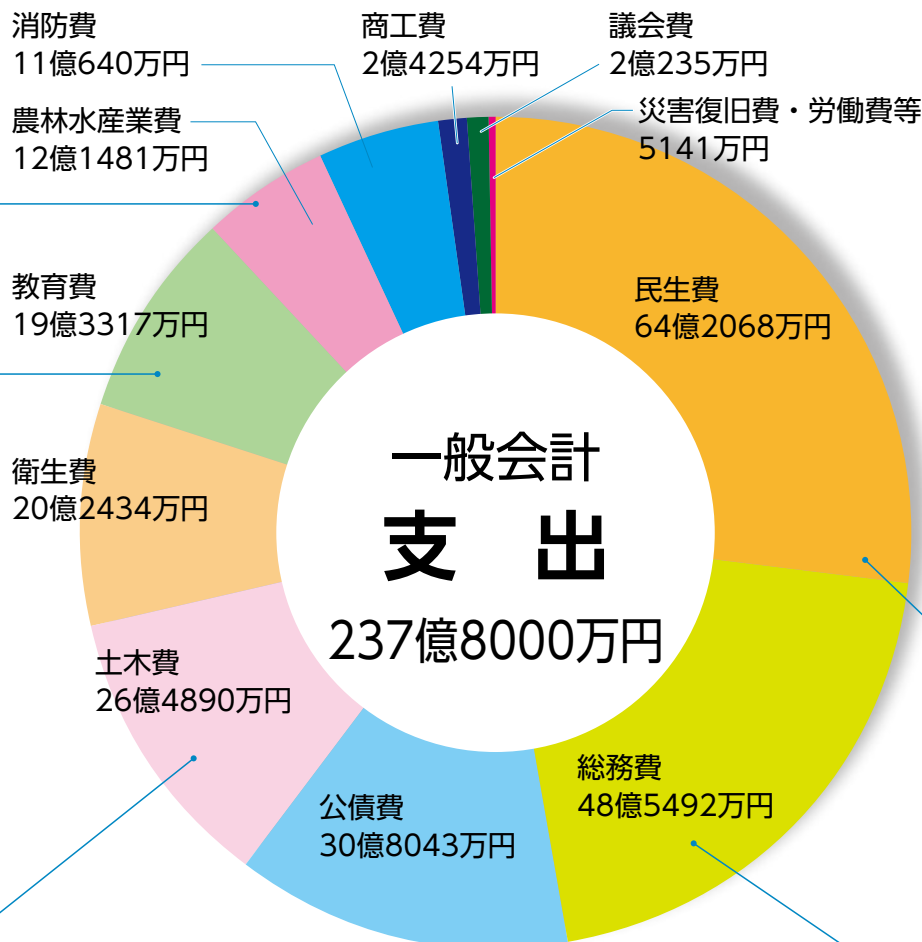
日吉生涯学習センター改修、美山小学校体育館の内壁改修、学力に応じた演習問題に取り組めるAIドリルの費用、学校給食共同調理場整備など



再整備を行う園部公園

全国都市緑化フェア推進事業、園部公園の再整備、園部園正北団地の長寿命化費用、道路修繕や除雪ドーザーの購入など

一般会計、特別会計及び公営企業会計合わせた全会計の予算総額は387億1439万円で、対前年比16億128万円、4.0%の減。このうち、一般会計は237億8千万円で、前年度に比べ13億7千万円、5.4%の減ですが、額としては、市発足以降3番目に規模の大きい予算となっています。



3月定例会は、2月20日に開会し、38日間の会期を終えて3月28日に閉会しました。

今定例会では、条例20件、予算13件、人事関係8件など全部で48議案等について審議しました。結果は、賛成少数で否決した条例2件を除き、すべての議案等は原案どおり可決・同意しました。なお、一般会計予算についての附帯決議を賛成多数で可決しました。

このページでは、一般会計予算の概要を報告します。



修繕工事を行う福祉施設

八木デイサービスセンターの機能維持にかかる修繕費用の支援、放課後児童クラブの無線LAN環境整備、ICTを活用した健幸ポイント事業など



耐震改修工事を行う庁舎

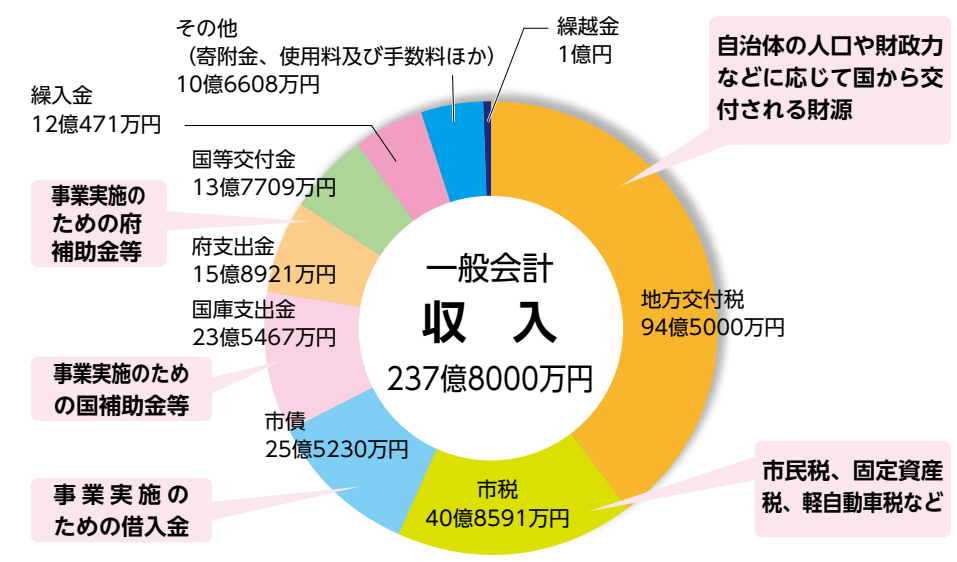
市役所1、2号庁舎の耐震改修工事、園部駅東口のエレベーター改修工事、マイナンバーカードによる住民票等のコンビニ交付費用など

### 会計別予算額の状況

会計	6年度	5年度	増減額	増減率 (%)
一般会計	237億8000万円	251億5000万円	△13億7000万円	△5.4
特別会計				
国民健康保険(事業勘定)	38億970万円	38億3160万円	△2190万円	△0.6
国民健康保険(直営診療施設勘定)	1億8130万円	2億2710万円	△4580万円	△20.2
介護保険	42億9940万円	43億3110万円	△3170万円	△0.7
土地取得	8万円	8万円	0	0
後期高齢者医療	6億4040万円	6億145万円	3895	6.5
合計	327億1088万円	341億4133万円	△14億3045万円	△4.2

※1万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがあります。

区分	6年度	5年度	増減額	増減率 (%)
公営企業会計				
水道事業	17億5154万円	18億5131万円	△9977万円	△5.4
下水道事業	42億5196万円	43億2303万円	△7106万円	△1.6



自治体の人口や財政力などに応じて国から交付される財源

市民税、固定資産税、軽自動車税など



# 予算特別委員会では、こんな議論になりました

## 予算特別委員会とは？

市の当初予算について審査するために設置される特別委員会です。予算特別委員会では、3つの常任委員会と同じ構成で分科会を設け、詳しく審査します。ここでは、その概要をお知らせします。

一般会計はじめ全7会計の6年度の予算総額は、387億1439万円。

一般会計予算は、前年度比5・4%減の237億8千万円で、本市発足以来3番目の予算規模。「少子高齢化、人口減少など社会構造の変化等により市の財政負担が増大。今後も財源不足が続く、市の貯金である財政調整基金の枯渇が見込まれることから、財政健全化プランに基づき既存事業の大幅見直し等を行うが、本市が将来にわたって発展するために必要な事業には挑戦していく予算」との市長の説明でした。

本委員会は、3分科会を設け、担当部課長から施策の基本的な考え方や

事業概要など詳細に説明を受け、活発な質疑や意見を交わし、積極的かつ慎重な審査を行いました。

全体会では、福祉分野においての見直し、国保みやま診療所の運営、介護保険料の改定についてなど2名の委員から総括質疑がありました。

結果は、一般会計と国保会計、介護保険会計は賛成多数で、その他の4会計は賛成全員で、可決すべきものと決しました。

分科会での審査過程において、委員から出されたさまざまな指摘や意見については、事業の執行段階において十分精査の上、適切に対応されるよう理事者に強く求めました。

令和6年度予算編成方針

Q 本年度は「南丹市財政健全化プラン」を基に予算編成されているが。

A 編成方針として、財政健全化プランを基に「5つの柱プラス1」の重要項目を着実に推進する。健全化があるからといって、何もかもやめるということではなく、やらなければならぬ事業は将来につなげていくためにチャレンジしていくという姿勢で予算編成している。

お知らせ版と広報紙を一体化

Q お知らせ版と広報紙を一体化し、毎月発行することであるが。

A 広報紙の中のお知らせ版を挟む形になる。月1回の発行となるので、情報については、できるだけSNSやホームページを使って広

報していく。

定住促進事業の推進

Q 本市の定住促進事業は充実した施策であるが見直し点は。

A 定住促進サポートセンター運営事業の参農サポートセンターを本格設置した。オンライン移住相談の受け付けを開始したこと併せて空き家の利用登録者に地域イベントなどの情報をダイレクトメールで発信する取り組みを始めていく。



日吉支所内にある定住促進サポートセンター

## 産業建設 分科会

農業委員会事務局の体制

Q 農業委員会の事務局体制は。

A 4月1日付で農業推進課内に農業委員会事務局が配置される。農業推進課長以外に、管理職である参事を事務局長として配置し、専任の課長補佐を配置。課員についても現状の人数を確保した上で業務に当たり、これまでと変わらない体制で進めていきたい。

園部公園の再整備

Q 都市計画公園事業の詳細は。

A 本年度の計画は、小向山とコミュニティ広場を対象とした、過密している樹木の伐採や展望広場の整備である。噴水などの既存施設の整理やインクルーシブな遊具の設置、芝生広場の整備など、歴史ある特色も入れながら世代間共存、子育て世代交流や定住促



再整備が待たれる園部公園

※「インクルーシブな遊具」とは障害がある子もいない子も一緒に遊べる遊具のこと。

## 文教厚生 分科会

価格高騰重点支援給付金

Q 対象者と子育て世帯の低所得の基準は。

A 市民税均等割のみ課税世帯については、1世帯当たり10万円。1千世帯を見込んでいく。低所得者の子育て世帯では、非課税世帯と均等割のみ課税世帯を対象とし、18歳以下の子ども1人当たり5万円を給付。400世帯600人を見込んでいる。

デジタル教材の整備

Q デジタル教科書を整備するということが、小学校各校で同じレベルの対応になるのか。

A デジタル指導用教科書については、5年度に小学校の採択があったので、6年度から教科書が変わる。どの学校も同じクラウド版を購入しており、学年に一つずつ購入して各教室で使用ができること

になっている。

地域コミュニティひろば整備事業

Q 園部町木崎町と城南町にふれあい広場を設置することだが、工程と今後の管理運営は。

A 5年度で基本設計が終わり、6年度で実施設計、7年度末には工事が完了する予定である。管理運営については、地元やNPOなどを含めて、今後、検討していく。



整備が予定されている城南町の広場



Pick Up!  
4

## 家計への負担が大きい低所得世帯を国の給付金で支援

電気・ガス・食料品等の物価高騰で生活費の負担が増えている中、家計への影響が大きい低所得世帯に対し、物価・賃金・生活総合対策として国の臨時交付金を財源に給付金を支給するものです。支給額は、住民税均等割のみ課税世帯は1世帯当たり10万円、低所得者の子育て世帯は、18歳以下の子ども1人当たり5万円。予算額1億3510万円



家計負担が大きい物価高騰

# 3月議会では こんなことが 決まりました

会期 2月20日～3月28日

- ◆ 議案・・・・・・・・ 47件
- ◆ 報告・・・・・・・・ 2件
- ◆ 意見書・・・・・・・・ 1件

## 議会が注目した主な事業

今号では、この中から次の7つをピックアップします。

Pick Up!  
5

## 全国都市緑化フェアに向け 計画策定

京都丹波地域で令和8年度に開催される「全国都市緑化フェア」に向けて、基本計画の策定などを行うもので、事業を推進する「全国都市緑化フェアin京都丹波推進協議会」（京都府・南丹市・亀岡市・京丹波町で構成）への負担金。予算額939万円



令和8年度に開催する全国都市緑化フェア

Pick Up!  
1

## 診療所の医師確保を目指し、奨学金を貸与

「南丹みやま診療所」等に医師として働く意思のある方に対して、研修や修学にかかる資金を貸与し、医師の確保を目指すものです。当該診療所で常勤医師として従事した場合は、貸与された奨学金の返還が免除されます。新規事業で予算額180万円



国保南丹みやま診療所

Pick Up!  
6

## 学校給食共同調理場新設へ 準備経費を計上

旧4町単位で運営している学校給食共同調理場のうち、老朽化が著しい園部と八木の既存の調理場を一カ所に集約するために調理場を新たに設けるもので、工事に向けた設計業務などを行います。予算額9133万円



老朽化した園部学校給食センター

Pick Up!  
2

## 「市福祉医療費の支給に関する条例の一部改正」条例案など否決

身体障害者手帳等の交付を受けている方の医療費の自己負担額を支援する福祉医療費支給において、市独自に支給対象としている部分（身体障害者3・4級ほか）を廃止し、府と同等の制度に変更しようとする条例案ですが、「市心身障害児者年金条例の廃止条例」案とともに否決しました。



Pick Up!  
7

## 美山小学校体育館の内壁を改修

以前から続いているコウモリによる被害を防止し、安全・安心な学校教育環境を整備するため、美山小学校体育館の内壁の改修工事を行います。予算額3905万円



改修工事を行う美山小学校体育館

Pick Up!  
3

## 6年度から8年度の1号被保険者の介護保険料を決定

6年度から8年度までの第9期介護保険事業計画が始まることから、65歳以上の介護保険料を見直すものです。所得段階を11段階から13段階に増やし、所得状況に応じて区分されている保険料率の基準も改定。また、低所得者の軽減後の保険料額も改められます。基準額は月額6360円から6860円になります。



65歳以上の介護保険料を見直し





# 常任委員会では、 こんな議論になりました

〈主な質疑のみ掲載しています。〉



## 常任委員会の名称と所管が変わりました。

教育委員会の所管変更により、「厚生常任委員会」は「**文教厚生常任委員会**」となりました。

**総務常任委員会**

市長公室、総務部、地域振興部、会計課、議会事務局、監査委員、公平委員会、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会

**産業建設常任委員会**

農林商工部、土木建築部、上下水道部、農業委員会

**文教厚生常任委員会**

市民部、福祉保健部、教育委員会



### 産業建設 常任委員会

下水道への無断接続

Q 諸収入の過料について、3件で15万円ということだが、詳しい説明を。

A 市公共下水道条例5条により、「排水設備の新設等を行うおととする者は、あらかじめその計画が排水設備等の設置及び構造に関する法令及びこの条例の規定に適合するものであることについて、管理者の確認を受けなければならない」となっており、これを怠ったものである。

5年度(債務負担)市道火葬場線道路改良工事請負契約

Q 入札状況の説明を求めろ。  
A 予定価格3億8157万9千円を低入札価格調査制度で発注した。14社の応札があり、その中で、低入札価格調査の基準を下回った業者が1社あったので、低入札価格調査を実施し、該当の1社に必



空から見た京都新光悦村

要書類の提出を求め、厳密な審査を実施した結果、適正であると判断し、落札を決定した。

市京都市新光悦村企業立地促進条例の一部改正

Q 本条例の改正は財政健全化プランに連動したもののか。  
A 制度見直しについては、奨励金の効果がいま発揮できないのではないかとということで、一昨年から検討してきたものである。

### 総務 常任委員会

会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例の改正  
Q 会計年度任用職員の数は。  
A 12月の期末勤勉手当を支給した人数は、393名である。

Q 想定する見込み金額は。  
A 総額で1億3千万円、共済費の負担金2千万円を加えると1億5千万円になる。

公の施設の指定管理者の指定(スプリングスひよし)

Q 当初指定期間を5年契約で提案したところ応募者がなく、2年に短縮したところ株式会社ケー・エクスプレスが手を挙げたことに対し、どう考えるか。  
A 再公募の事務を進める中で、現行の指定管理者である株式会社ケー・エクスプレスの意向を伺うと、指定期間については5年の方が人材確保や設備投資の面ではメリット



指定管理施設のスプリングスひよし

もあるが、新しいことに踏み込んでいくには、2年ないし3年の短期間でステップアップして成長していきたいとのことであった。  
Q 市民に対する割引制度は、引き継いでいただけるのか。  
A 割引年間パスは、継続して行われることになっている。

### 文教厚生 常任委員会

医師確保奨学金等の貸与に関する条例の制定

Q 府北部5市3町で制度化されているが、医師確保につながっているのか。  
A 医師確保の実績では、京丹後市で23名の制度利用者のうち7名の常勤医師が勤務。舞鶴市では43名の制度利用者のうち13名の常勤医師が勤務。近隣の京丹波町では、1名の制度利用者が常勤医師として勤務されている。

介護保険条例の一部改正  
Q 9期の計画では、所得の低い方々の負担を下げ、高い方は段階を増やして負担割合も増やすという内容だが、軽減を受けられる方と増える方の対象人数は。  
A 減額される対象者は、第1段階から第3段階まで、3年間で1万1599人。割合は36.5%になる。高所得者は、10段階から13段階まで、3年間で607人。割合は1.9%になる。

#### 4 所得段階別保険料

第9期計画期間の所得段階別介護保険料を以下のとおり設定します。

■第1号被保険者の所得段階別保険料

所得段階	所得等の条件	保険料	
		基準額に対する割合(軽減後)	年額(軽減後)
第1段階	・生活保護受給者 ・世帯全員が市民税非課税で高齢福祉年金受給者 ・世帯全員が市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下	0.455 (0.285)	37,450円 (23,490円)
第2段階	本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下	0.685 (0.485)	56,380円 (39,920円)
第3段階	世帯全員が市民税非課税 本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える	0.69 (0.585)	56,800円 (56,380円)
第4段階	本人が市民税非課税で同一世帯に市民税課税者がいる	0.90	74,080円
第5段階(基準額)	本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える	1.00	82,320円
第6段階	本人の前年の合計所得金額が120万円未満	1.20	98,780円
第7段階	本人の前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満	1.30	107,010円
第8段階	本人の前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満	1.50	123,480円
第9段階	本人の前年の合計所得金額が320万円以上420万円未満	1.70	139,940円
第10段階	本人が市民税課税 本人の前年の合計所得金額が420万円以上520万円未満	1.90	156,400円
第11段階	本人の前年の合計所得金額が520万円以上620万円未満	2.10	172,870円
第12段階	本人の前年の合計所得金額が620万円以上720万円未満	2.30	189,330円
第13段階	本人の前年の合計所得金額が720万円以上	2.40	197,560円

※世帯所得者の保険料軽減を図るため、第1段階～第3段階を対象に公費が投入されます。(公費投入後の基準額に対する割合 第1段階 0.455→0.285、第2段階 0.685→0.485、第3段階 0.69→0.585)

第9期第1号被保険者の介護保険料(令和6～8年度)

■ 6年度南丹市介護保険事業特別会計予算  
■ 南丹市介護保険条例の一部改正

反対

日本共産党議員団 河野 啓介 議員

基準額を値上げすることによって第1段階から第3段階までの軽減後額までも新たな負担を求めるものである。相次ぐ物価の高騰と上がらない賃金、上がらない年金などによる生活の困窮が広がっているもと、低所得者層の生活を直撃するものであり、反対する。

■ 南丹市福祉医療費の支給に関する条例の一部改正  
■ 南丹市心身障害児者年金条例の廃止

反対

日本共産党議員団 河野 啓介 議員

改正案の提出理由は、財政が厳しいからこの制度全体を見直しあるいは切り捨てるというだけのもの。一方で影響を受ける人が多数の低所得層となっている。この条例で定められた制度が府下で最高水準のものであるというのは誇るべき市の財産である。これをなくしてしまうということは自治体としての在り方そのものが問われる問題になる。

反対

つなぐ 吉田 尋子 議員

福祉医療費給付事業の見直しは、医療費の自己負担額を給付する市独自分を廃止する内容で、大変多くの障害のある方に影響を及ぼす。心身障害児者年金の廃止も同様である。本市の厳しい財政状況下、財政の健全化については一定理解するが、この2件の事業を、対象者への十分な説明を尽くすことなく性急に見直すことは市民の理解を得られるものではない。

賛成

新誠会 樋口 浩之 議員

今回の削減案は合併時に定められた助成内容を持続可能な内容に見直すものである。特に福祉関係の補助削減は合併以来見送られ続けてきたが、財政破綻への危機が高まる中、財政健全化プランを後退させることは財政破綻へと時計の針を進めることになる。南丹市の未来を見据え未来の市民に対しても恥じることのない決断をしたいと考え賛成する。

討論



討論とは？

議会の討論とは、お互いに議論を交わし合うことではなく、自らの意見を表明し、賛否の理由を述べることにより自分の意見に同調することを他の議員に求めることです。

※記事は原則として各議員から提出された原稿を掲載しています。

■ 6年度南丹市一般会計予算

反対

日本共産党議員団 河野 啓介 議員

財政健全化プランに基づく予算編成。合併特例債の無理な活用は執行と返済に不確定要素が多く、一層の財政負担を招く恐れがある。福祉削減は拙速であり理由と目的が明確でないことが予算すべてにおいて共通する中身である。無理な合併が今日の困難を生み出した原因で「将来につながり希望が持てる自治体」の姿とは程遠いというのが現状。

賛成

新誠会 西村 好高 議員

本市の財政運営は今のままでは、財政調整基金が11年度に、すべての基金は14年度で枯渇する。16年度頃には一般会計の赤字額が基準額を上回り、夕張市のように財政再生団体に陥る。危機的な本市の財政状況である中で、市長提案の財政健全化プランに基づく予算案は、未来を俯瞰し、覚悟を持って、政治決断をされた勇気ある提案であり評価する。

■ 6年度南丹市国民健康保険事業特別会計予算

反対

日本共産党議員団 河野 啓介 議員

「国保南丹みやま診療所」に関して、人口減を理由とし受診者数の減少を見込んでいる。直営化で職員数の削減、医療体制が縮小されたが、経営収支は改善されず、住民にとっては使いづらい診療所になっているのが実態である。医療に対する不安が人口の減少に拍車をかけている。市当局側の失政に原因があり今予算は従来延長線上のものである。

■ 6年度南丹市一般会計予算に対する附帯決議

反対

新誠会 西村 好高 議員

附帯決議とは「可決案件についての議会の要望等を指す。この要望等が強い場合、案件に対し修正の動議を出し、それほどでもない時に附帯決議案を提出し可決する」とされている。今回の附帯決議内容は余りにも大きく、附帯決議に似合わない。本市議会の資質が疑われる。また、内容についても財政健全化プランに逆行するものであり賛同できない。



代表質問

※記事は原則として各議員から提出された原稿を掲載しています。

## 見直しについて 十分な説明が必要では

### あらゆる手段で 広報に努力する

Q 6年度当初予算は、公共施設の在り方、補助金、市独自事業などの見直しに取組む財政健全化プランに基づく予算で、市民生活に直接大きな影響を及ぼす内容となっている。見直しについて市民の理解を求めるには、厳しい財政状況と改善の必要性、公共施設の在り方、補助金等や市独自事業など、見直し項目の全体像と取組みの年次計画、さらには見直しする個別事項について、その理由や先行実施する理由など十分な説明が必要と考えるが。

A 関係者との調整も必要であり、現時点で見直しの全体像は示せないが、単に歳出を削減することを目的にするのではなく、財政健全化の取り組みにより、

つなぐ **やました 山下** **あきのり 秋則** 議員



Q 財政健全化の取り組みについて市長は「C ATVや広報、SNSなど、いろんな手段を用いて市民に財政の現状を訴え、また、説明会も実施していきたい」とし、広報などについて特

A 昨年の6・7月号や12月・1月号の広報紙に財政健全化プランなどについて掲載したが、広報紙はじめCA TVやSNSなど、あらゆる手段を用いて市民に広く知ってもらおう努力を引き続きしていきたい。

Q 避難所における災害応急対応は十分か

A 非常食については、人口の10%程度を想定して1万食程度確保しているが、大災害になると到底足りないのと、13の企業・団体との供給に関する協定を結び、優先的に物資を確保していただくこととしている。どこまで準備すれば万全かは、

Q 避難所におけるトイレの確保が大きな課題となった。本市の携帯トイレや簡易トイレの備蓄の現状と課題は。

A 既存の洋式トイレに設置して使う簡易トイレは800回分、簡易組立式のインスタントトイレは本体が40個、排泄物を入れるカートリッジは2094回分備蓄している。避難者数を3千人とした場合、避難所すべてのトイレが機能しなくなれば十分な数ではないが、必要な数量を保管するにも限界がある。協定している企業・団体からの物資の供給で対応したいと考えている。

その他の質問

- ・放課後児童クラブの施設整備について
- ・JR西日本胡麻・園部～亀岡間の列車運行本数の回復について



財政問題について掲載された広報紙



災害に備えて備蓄品を保管する防災倉庫

## 賛成全員で可決した議案

区分	議案	結果
議案	6年度南丹市土地取得事業特別会計予算	可決
	6年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計予算	
	6年度南丹市水道事業会計予算	
	6年度南丹市下水道事業会計予算	
	南丹市医師確保奨学金等の貸与に関する条例の制定	
	南丹市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例等の一部改正	
	南丹市立学校体育施設利用条例の一部改正	
	南丹市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
	南丹市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
	南丹市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
	南丹市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	
	南丹市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	
	南丹市立保健福祉センター設置条例の一部改正	
	南丹市京都新光悦村企業立地促進条例の一部改正	
	南丹市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	
	南丹市日吉はーとぴあ設置条例の廃止	
	南丹市道路路線の認定	
	南丹市道路路線の変更	
	公の施設の指定管理者の指定（スプリングスひよし）	
	南丹市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	
	南丹市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	
	5年度南丹市一般会計補正予算（第6号）	
	5年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
5年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）		
5年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）		
5年度南丹市水道事業会計補正予算（第4号）		
5年度南丹市下水道事業会計補正予算（第3号）		
5年度（債務負担）市道火葬場線道路改良工事請負契約		
南丹市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部改正		
地方自治法第180条第1項の規定に基づく市長専決処分事項の一部改正		
南丹市議会委員会条例の一部改正		
公平委員会委員の選任につき同意を求めること	同意	
固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること		
教育委員会教育長の任命につき同意を求めること		
教育委員会委員の任命につき同意を求めること	承認	
南丹市職員の給与に関する条例の一部改正		
撤回請求		承認
意見書	非平時にかかる地方自治法の改正にあたっては地方自治の本旨が守られることを求める意見書（案）	可決

## 賛否の分かれた議案

（○は賛成 ×は反対）

案件・結果	議員名	つなぐ				新誠会				活線クラブ				日本共産党	公明党	新風会					
		谷尻 宣雄	小中 昭	吉田 尋子	山下 秋則	谷尻 昌史	前田 義明	仲村 学	西村 好高	堤 博明	樋口 浩之	八木 信樹	若井 睦巳	村山 好明	下間 康広	小林 毅	河野 啓介	平田 聖治	木戸 徳吉	塩貝 孝之	木村 裕
6年度南丹市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6年度南丹市国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6年度南丹市介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市福祉医療費の支給に関する条例の一部改正		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市介護保険条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市中心身障害児者年金条例の廃止		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6年度南丹市一般会計予算に対する附帯決議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任につき同意を求めること		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※除斥（じょせき）対象のため退席



### Q ふるさと納税の取り組みで財政改革を

### A 状況を見極め前向きな取り組みを行う

活緑クラブ 村山 好明 議員



Q 財政健全化の取り組みは、歳出の削減・歳入の増加を一体として取り組む必要がある。財源不足による行政サービスの低下を少しでも軽減するために、ふるさと納税の新たな方策・施策が必要ではないか。

Q 能登半島の大規模地震で多くの被害が発生した。今後、南海トラフ地震等の大規模地震が発生した場合の命を守るライフラインに対する本市の備えは、地震に対する本市の備えは、

Q 子供の通学時の見守りは、防犯協会・保護者・地域の方々が活動されているが、全国的には、子供が犯罪に巻き込まれる事故がある。また、近年、急速な高齢化が進展している中、高齢者等の徘徊等が増加の傾向にあると思われる。防犯・事故等の対策として、防犯カメラの設置が有効と思われるが計画的な防犯カメラ設置の考えは、

止・検挙のため、行方不明者の捜索にも必要な機材である。現在、地域の皆さまに防犯、見守り活動をお世話になっているが、24時間全ての場所を見守るのは不可能である。近年は、急速な高齢化による徘徊等が増加傾向にある。また、子供の通学上での事件も発生している中、防犯カメラによる対策は有効であると考えられる。今後は、民間の取り組みにも期待し啓発を行う。また、本市の公用車のドライブレコーダーも有効活用していくと共に、市民の方々からの情報提供をお願いし、事故や犯罪防止につなげたい。



臨時避難所



防災訓練の様子

### Q 予算編成における各種見直しの優先順位は

### A 優先順位をつけず、可能な所から見直した予算

新誠会 西村 好高 議員



Q 6年度一般会計予算は昨年発表された「南丹市財政健全化プラン」に基づき、「基金に依存する赤字体質からの脱却」を実現するために既存事業の大幅見直しや新たな歳入の確保など、市政集中改革の初年度として「大ナタ」を振るった予算編成となった。市民の皆さまに負担を強いる予算であるが、各種見直しにおける優先順位は、

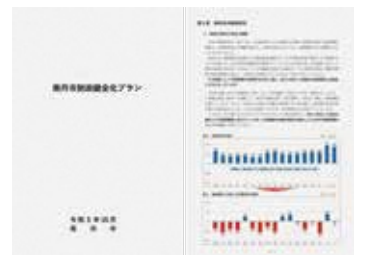
Q 財政健全化プランによると、このままでは11年に財調が枯渇し予算が組みなくなる危機的状況が迫る中、市長の「そつなつたらあかん」との強い危機感から、ここが正念場として、この4年間財政を切り詰めて、持続可能な自治体にしていく覚悟が見える予算編成である。この決断は相応な批判が想像できる中で、政治家として未来を見据えた勇氣ある英断と大いに評価する。ただ、職員の給与削減は士気を下げるのではないか。

Q 6年度予算の中で市民の皆さま、職員にも明るい未来、希望が持てるような施策は、

Q 昨年12月11日に、閉校となった施設を管理する五つの地域振興会から、現状の指定管理料で7年度以降も継続して指定管理したい旨の要望書が出されたが、市からの説明では全く反映されていない。どうするのか。



現状の指定管理を求める新庄地域活性化センター



昨年10月に作成された「南丹市財政健全化プラン」



### Q 本市防災計画の現状と主な改定内容は

### A 多様な視点で必要に応じて改定を行っている

日本共産党議員団 河野 啓介 議員



本市の防災計画の現状は？  
Q 地震に対する備えはいついかなる場所でも必要である。①南丹市地域防災計画との現状と主な改定内容は。②道路寸断での救助支援活動、孤立集落への対応は。③緊急時の通信手段の確保は。  
A ①本年4月改定。主な内容は、大雪、個別避難計画、避難所運営、感染症対策、車中避難所計画を加えたことなど。②交通規制や道路標識等の設置、交通情報の収集と広報、長期には代替の道路を設置。道路、通信、水、食料等、孤立には本復旧や仮復旧、資材の運搬等の対応。③無線網、移動系無線、衛星電話の整備。災害伝言ダイヤル171も運用している。

避難所の在り方  
Q ①避難所運営マニュアルの避難所指定場所への設置と、広報が必要では。②各避難所へ男女2人の行政担当者配置するには人的補償が困難では。③収容避難所の旧小学校跡地は存続に関して不透明では。④二次避難所の災害対応は。⑤プライバシー確保。ジェンダー視点の支援、女性職員配置への方針は。⑥給食センターについて。1カ所の大型施設は、被害を受けた場合に機能不全の可能性が高い。リスク分散で各学区ごとへ設置しては。  
A ①ホームページに掲載している。各避難所に配置し、存在の啓発を進める。②交代要員を含む4名を1カ所当たり割り当てる。長

期化した場合は交代要員を追加し負担を軽減する。③配置の見直しと指定施設の見直しをする。④15の施設および高齢者施設、障害者施設等と協定を締結。一律に各施設に割り当てない。⑤プライバシー確保に段ボール製避難所テントもストック。女性職員の配置を進める。⑥被災しにくい施設を作る。広範に被災した場合、そもそも給食を提供する学校教育活動が困難になる。(教育長)施設の老朽化に対する対応が最優先課題。  
原発は停止、廃炉を求め  
Q 原子力災害は、要因である発電所がなければ起こりようがない。住民の安全と安心のた

めにも原発の稼働停止、廃炉を求めるべきでは。  
A 市長会でも議論している。適切な場所で見望、問題点の指摘を国に対して行う。原発への懸念は十分理解する。  
みやま診療所 災害への備えとし位置づけを  
Q 国保みやま診療所は山間へき地での備えとしても重要な施設。防災のための災害拠点として抜本的な充実が必要。根本的な転換を求める。  
A 安定的な医療専門職の確保が困難。本市として経費の負担には耐えられない。京都中部総合医療センターがその役割を担う。



山間地の多い南丹市こそ日頃の備えが求められる



みやま診療所を地域防災医療の拠点としても充実を

### Q 職員の給与カットは理解しがたい

### A 全体で痛みを分かち合い、難局を乗り越える

公明党 木戸 徳吉 議員



2月14日の新聞報道によると、「大幅歳出削減踏み込む」と大きな見出しと共に補助金カット、施設再編、また、市長「聖域なしで抑える」と、南丹市令和6年度予算案について掲載された。主な内容は公共施設の廃止、休止、各補助金の見直し、市単独事業の見直し、人件費の削減等が提示されている。予算案は財政健全化プラン、6年度から9年度の4年間実施することを基準に6年度の取り組みが示された。特に削減の中で人件費の削減額が突出している。一方、世間では賃金のベースアップが大きく報道されている。それは人材確保に向けての取り組みの一環であるとのことである。本市の財政が厳しいことは

重々承知しているが、職員の給与カットは私自身理解しがたいものである。市長も悩み抜いた上での決断と理解するがどうか。  
A 推察通り、かなり悩んだ。福祉政策に切り込んでいくということでは、それなりに市民に大きな影響を及ぼすということ全体として痛みを分かち合うという意味である。みんな痛みを伴いながら、この難局を乗り越えていきたい。  
美山地域における今後の教育の在り方は  
Q 少子高齢化が進む中、教育が大きく変わってきている。また、児童生徒数は減少の一途をたどっている。前教育長の答弁では合併時より800人減っているとの答弁で

あった。著しい減少である。とりわけ美山地域においては、大変厳しいものがあると認識する。新聞の出生欄を見ていても美山地域での出生はまれである。そのような状況の中、美山小学校の施設は大変老朽化が進んでいる。当初予算において体育館の改修予算が計上されている。今後、校舎等の改修工事に取り組んでいくのかどうか。  
A 美山小学校の校舎は築14年経過している。体育館の改修については6年度予算に計上した。校舎は現在のところ大規模改修計画はなく、設備等に不具合が生じた時に修繕を行う。  
地域活性化センターの今後の在り方は  
Q 新聞報道で「南丹

市、旧小学校10施設管理団体に2年経過措置」とあった。今後、譲り受けか返還かを協議するための経過措置である。指定管理料ではなく補助金である。2年間、検討して結果を出すとのことであるが。  
A 具体的な活用策はまだ模索中で、一定の方角づけができていない。また、悩んでいるのは体育館である。地元として何かの時や、また社会体育的な活用で残してほしいとの要望がある。これからの3年間検討していく中でも大きな課題になるのではないかと考える。実態に合った話をしていくことが大事である。



体育館・グラウンドの有効活用が求められる平屋地域活性化センター



サビが目立つランチルームと校舎の屋根の早期改修を



### Q 地域活性化センターの今後は

#### A 地元と話し合いを持ちながら着地点を探したい



新庄地域活性化センター(新庄郷育館)

活緑クラブ 若井 睦巳 議員



Q 市の説明会で示された回答は、地元団体からの要望書を考慮した上でのものか。  
A 要望書の意向も踏まえながら、廃校跡を市としてどのように運営していくか、あるいは着地点を見出していくか検討を進めた結果である。おおむね10年が迫る中で、2年間猶予すること、3年間の再チャレンジ期間を確保し、地域振興になるような活用の仕方を追求したい。

Q 人が集まる場所として残す方法はないか。  
A 地域振興に有効な事業主が現れた場合、その施設を丸ごと使用している部分もあり全て単費の持ち出しで大変だというより、一定の支援もあるということとはご理解いただきたい。支所で問題を全て解決するということは、非常に難しくなっているが、高齢化が進んでいる中で、窓口で相談しながら本庁につなぐと、時間的にはかかるが、デジタル化が進んでくる中で、サテライトオフィスの市の職員が支所で仕事をするなど、自宅から近い職場に出勤できる。あるいは育児や介護の負担が大きい職員については、出勤場所も変更するような、あるいはフレックスタイムも柔軟に対応するようなども、今すぐではないが、検討できるのではないかと考えている。そういった意味

#### その他の質問

- ・日本人は相談が苦手ということについて

### Q 献血に協力する若年層が減少傾向にあるが

#### A 命をつなぐボランティアともいわれる献血



愛の献血助け合い運動にご協力を

公明党 平田 聖治 議員



Q 本市の献血の状況は。  
A 市内の身近な場所である赤十字センターの採血車による献血を行っている。5年度は延べ16日間、17カ所で開催し市内の大学においても4回実施した。  
Q 献血者の人数は。  
A 2年768人、3年751人、4年689人である。  
Q 献血により安定的な血液を確保するために、若年層の献血者をいかに増やすかが喫緊の課題と考えるが。  
A (市長) 市内の大学においても献血を実施している。また、全国的に展開される愛の献

#### その他の質問

- ・児童生徒等の健康診断について
- ・学校施設の点検状況と老朽化対策について

血助け合い運動や「私たちの献血」キャンペーンに併せて広報を行っている。  
A (教育長) 毎年10月に小学生に対して日本赤十字社から提供を受けている「みんなが学ぼう血液のこと」という冊子を配布している。中学生に対しては、厚労省より提供を受けた理解促進ポスターを校内に掲示している。また、ボランティア活動などを通じて児童生徒が社会奉仕の心を培うことができれば、献血に対する理解も深まるのではないかと考えている。

### Q 支所の再編は

#### A 支所を廃止するという思いはない



新風会 塩貝 孝之 議員



Q 合併当初、おおむね10年とされてきた支所について、機構改革などにより一定の整理、縮小もされてきたが、いまだ支所は残っている。過去に経験の無い人口減少社会に突入している中において、現状を継続していくことすら不可能という時代である。今後の支所の在り方について見解は。  
A 合併18年が経過した。これまでから支所の機能をどうしていくのか、幾度となく見直しを行ってきた。いわゆる支所の体制、人員を縮小してきた経過がある。災害時の初期対応の問題も含めて、支所を直ちに廃止するという思いには至っていない。また国からも支所設置については交付税などでも見ていただ

いては、支所というものは、支所というよりは、単費の持ち出しで大変だというより、一定の支援もあるということとはご理解いただきたい。支所で問題を全て解決するということは、非常に難しくなっているが、高齢化が進んでいる中で、窓口で相談しながら本庁につなぐと、時間的にはかかるが、デジタル化が進んでくる中で、サテライトオフィスの市の職員が支所で仕事をするなど、自宅から近い職場に出勤できる。あるいは育児や介護の負担が大きい職員については、出勤場所も変更するような、あるいはフレックスタイムも柔軟に対応するようなども、今すぐではないが、検討できるのではないかと考えている。そういった意味

では、支所というのはもう少し状況を見た上で、今後、判断をしていかなければならない。今後の職員体制については、これ以上の職員の減少は、国からの委任事務も含めた業務をこなすには限界であり、積極的に削減する思いは今のところない。むしろ、なかなか思うように必要な数を確保できないという意味での職員が減っているという部分はあるが、極端に減らしていく、その流れで支所を廃止するという思いは今のところない。

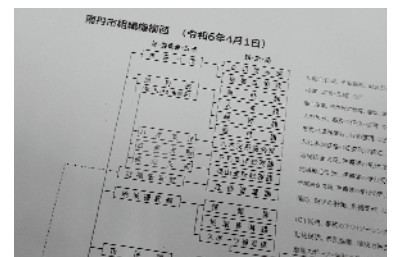
行政組織の再編成による地域振興部の整理も変更するようないは、フレックスタイムも柔軟に対応するようなども、今すぐではないが、検討できるのではないかと考えている。そういった意味

#### その他の質問

- ・新庁舎建設に係わる工事について
- ・災害時における避難所及び防災基地について



本所新庁舎・八木支所・日吉支所・美山支所



南丹市組織機構図



## Q 本市をアピールできるブランドづくりを

### A 一緒にやる取り組みを進めていきたい



学生達が作った、地域の特産品を販売している朝市を紹介したマップ

活緑クラブ **しもつま やすひろ** 議員 **下間 康広**



**Q** 過去2年、市主導で農業支援として先進的な講習などを開催され、意識向上に尽力されている。今後の支援についての考えは。  
**A** 中山間地の多い本市では国の支援を活用し、地域全体で農地を守る取り組みが重要である。今後、規模や形態が異なる農家が活躍できる場をどう作るのかが大切な課題となるので、情報を提供しながら伴走支援をしていきたい。

**Q** 観光入込客数を見るとかなり多くの方が本市を訪れている。朝市等で扱われている地域の特色ある農産物を生かしたブランドづくりに取り組み、地域活性化を目指してはどうか。  
**A** 本市は、宿泊が少なく通過の多い観光動態であり、買い物される量も少ないのが課題である。消費を促す魅力づくりのため、価格より品質を重視して他市にはない希少価値のあるもの、そして本市由来の堆肥や消化液などの有機物を糸口に、小ロット多品種の生産地域でのブランド化を考えてみたいと思う。行政としてSNSなどの力も借りながら一緒にやる取り組みを前に進めていきたい。

#### その他の質問

・道路整備について

## Q 避難所についての周知はどのように行っているか

### A ハザードマップや市のホームページに掲載している



防災イベント「どうする避難所設営」

つなぐ **よしだ ひろこ** 議員 **吉田 尋子**



**Q** 避難所の周知は情報の発信だけでなく、地域での防災イベントなどの際に、ハザードマップを活用していただくこと等が重要。災害が起きてからではなく、備えの段階で周知を図る働きかけが必要ではないか。  
**A** 自主防災組織、消防団と連携し取り組みを進めていくことが大切。地域や消防での声掛けをお願いしたい。  
**Q** 収容避難所の受け入れスペースは確保できるのか。  
**A** 本市は、一人当たり2㎡のスペースを想定しているが、災害の規模によって困難な場合は、相談に応じる。

#### その他の質問

・保育の確保について

## Q 上水道施設の耐震化の現状と今後の対策は

### A 財政状況を見極め、計画的に耐震化を図る



計画的に進む水道管耐震化工事

つなぐ **たにじり のぶお** 議員 **谷尻 宣雄**



**Q** 能登半島地震により、インフラ施設、特に水道施設の甚大な被害による断水によって収容施設の避難者や被災者の生活に大きく影響を及ぼしている。本市の水道施設の耐震化の現状と今後の対策は。  
**A** 本市は山間部も含め広域なエリアの中、水道施設が多数存在している。創設時に設置されたような老朽化した施設も抱えており、現在の耐震基準を満たしておらず、地震に対する備えが十分とは言えない現状である。浄水場、配水池、ポンプ

場の施設の耐震化については、老朽化した施設が多く、将来の水需要を勘案し、財政状況を見極め、計画的に施設の更新時に耐震化を図る考えである。水道管についても、老朽管更新を随時進める中、耐震性のある管路を布設している。また、災害時に病院などの防災施設への給水確保のため、元年度から国の補助事業を活用し、耐震化事業を実施している。地震などの非常事態においても、給水確保が図れるよう、今後も計画的に進めていく。

#### その他の質問

・市政運営について

## Q 災害時にペット同伴避難所を設けてはどうか

### A 市内に1カ所設けるよう検討する



AEDの設置場所を確認しておきましょう

新誠会 **つみ ひろあき** 議員 **堤 博明**



**Q** 災害時において関連死が発生しており、ペットを飼っていることが原因で避難所に入れない方もおられるため、ペット同伴避難所を開設してはどうか。  
**A** ペット同伴施設を1カ所設けるよう検討し問題点や課題を整理していきたい。  
**Q** 能登半島地震における本市の支援状況は。  
**A** 府と連携し七尾市での支援活動を行っており、派遣職員は早朝から夜遅くまで被災された方々のために過酷な状況下で尽力しており、今後の災害対応にも経験を生かしたい。

#### その他の質問

・地域防災計画の内容について  
・耐震性について  
・自主防災組織について

**A** ED設置場所の周知徹底を  
**Q** 緊急時に使用するAEDの設置状況や民間を含めた設置場所のマップを作成してはどうか。  
**A** 設置状況については市内の中心部に多く、農村部では設置場所に差は出ている。福祉法人や民間事業者と連携しマップ作成を進めるよう検討する。





## Q 経済的波及効果が期待できる耐震補助の拡充を A 国や府に対し具体的な要望や問題提起をしたい



新誠会 樋口 浩之 議員

Q 能登半島地震は日本で過去最大の独居高齢者の被災者数と言われており、避難所まで移動困難な被災者や水や物資を自宅まで運ぶことができない被災者も多数存在する。本市に甚大な災害が発生した場合も同様の問題が発生することが予測される。本市においても地震は心配だが跡継ぎがない中、改修に多額の費用をかけられないというジレンマを抱える高齢者が多数存在することも把握しておいていただきたい。また、現在の耐震改修補助金制度は住宅に特化しており、経済的な波及効果が期待できない。本市に増加している古民家カフェや宿泊施設といった事業所にも対象を拡充することで本市の強みであり資産でもある古民家を活用し商業や観光業の発展につなげることができるとはならないか。



耐震診断補助の拡充を

A 連日被災状況が報道されており防災意識が高まっている。国や府に対して基準を緩和する取り組みを全国の事例も調査しながら具体的に要望や課題提起をしていきたい。

### その他の質問

- ・南丹市役所の職場環境について
- ・獣害対策としての自伐型林業支援について



## Q 類似している市に比べ、公債費の支出が多いが A 合併特例債の発行期限内に数々の事業を進めた



活緑クラブ 八木 信樹 議員

Q 人口・面積が類似している市に比べ、公債費を約8億円多く支出している。これは、市長が合併特例債を活用し、老朽化した施設の耐震化などに取り組まれてきた経過がある。原因と今後の財政運営は。



学校給食共同調理場新設予定地

A 今日に至るまでの大きな原因は、合併算定替えがある内に、公共施設の整理とサービスの見直しをしていきながら、まちの体質を変えていく取り組みが全くとが大変厳しい状況につながっている。そうした中で、就任後、合併特例債の発行期限内にやらなければならぬ数々の大きな事業を取り組んできた結果、類似団体と比べ、予算規模が非常に大きく膨らんでいる。今後は、人口減少による市税などの歳入減少や社会保障費関係費用の増加もあるが、新火葬場の建設や学校給食共同調理場の新築と教育環境の改善等、やらなければならぬ事業を進めていくなど、アクセルとブレーキを両方踏みながら当面の財政運営を行い、将来につながる希望が持てるまちづくりを進めていく。

### その他の質問

- ・公共施設等管理計画について
- ・八木駅周辺におけるまちづくりについて

## 人事案件 (敬称略)

■ 監査委員 (議員選出)  
木村 裕

■ 公平委員会委員  
松崎 竜一 (八木町)

■ 固定資産評価審査委員会委員  
吉田 史樹 (園部町)

川勝 高博 (八木町)

塩貝 文明 (日吉町)

山口 恒一 (美山町)

■ 教育委員会教育長  
國府 常芳 (八木町)

■ 教育委員会教育委員  
一谷 昌道 (園部町)

■ 人権擁護委員  
潮田 正美 (園部町)

中川 能季 (八木町)

清水 辰敏 (園部町)

奥村 久夫 (園部町)

岡本 悦子 (日吉町)

## 委員会活動報告

### 総務 常任委員会

1月30日管内調査を実施

殿田中学校長寿命化改修工事について現地視察の後、南丹市大野地域活性化センターの今後の利活用について調査しました。



殿田中学校の現地視察

## 附帯決議

次の附帯決議を可決しました。

### 令和6年度 南丹市一般会計予算に対する附帯決議

本予算案は、令和5年10月に策定された「南丹市財政健全化プラン」に基づき編成されたものである。その予算編成方針として、「市財政の健全化に取り組み、事務事業等の見直しを行い、将来にわたる安定した市民生活の確立を目指し、基金に依存する赤字体制からの脱却を実現するために、既存事業の大幅見直しや新たな歳入の確保など市政の集中改革に取り組む」ことが示されたところであり、本市の厳しい財政状況下、財政の健全化については一定理解するものである。

しかしながら、本予算案においては、さまざまな事業の見直しが行われ、とりわけ福祉の分野での削減が多く、市民の生活に直接大きな影響を与えることが予想される。また、市民の意見を聴取することもなく説明もない状況での拙速な見直しは、到底市民の理解を得ることはできないものとする。

よって、本予算の執行においては、下記の事項について特段の対応を求める。

### 記

1. 福祉関連予算や各種補助金等の見直しにあたっては、見直しの内容や理由など広く市民に説明を尽くし、理解を求めるよう努めること。とりわけ障害者福祉関連予算の見直しにおいては、関係機関や関係者の理解を得ること。
2. 福祉医療費給付費（重度心身障害児者医療助成制度）及び重度心身障害老人健康管理事業給付費（重度心身障害老人健康管理事業）は、見直し前の通り給付できるよう、所要の予算措置を速やかに講じること。
3. 心身障害児者年金は、見直し前の通り支給できるよう、所要の予算措置を速やかに講じること。
4. 敬老事業運営補助金（敬老祝い事業）の見直しにあたっては、対象年齢の段階的な引き上げ等を検討すること。









広報広聴委員会のメンバーです。  
よろしくお願ひします。

## 議会報告会を開催します

3月定例会の概要報告と意見交換会を開催します。  
ぜひ、お気軽にご参加ください。

- 日 時／5月19日(日) 14時～15時30分
- 場 所／南丹市五ヶ荘地域活性化  
センター体育館 (旧五ヶ荘小学校)
- 申 込／申込不要。どなたでもご参加いただけます。

今回お話を伺った「頑張る人  
たち」は、コウノトリの営巣を  
目指して活動されています。自  
然が相手なので思い通りになら  
ないことの方が多いようです  
が、それにも負けずに活動を続  
けられています。いつか良い結  
果につながることを願っていま  
す。

### 編 集 後 記

さて、今号から新メンバーで  
議会だより「かけはし」を発行  
していきます。私も含め半数程  
度が初めて経験する編集作業で  
あり、「ぶつぶつ」独り言を言  
いながらパソコンにとらめっこ  
しています。

これまでと同様、見やすく分  
かりやすい紙面を心がけ、議会  
を身近に感じていただけるよう  
努めてまいりますので、引き続  
きよろしくお  
願ひします。  
(M・W)



ご意見はこちらに

## 次回6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/26	5/27	5/28 本会議 (開会)	5/29	5/30	5/31	1
2	3	4	5 本 会 議 (一般質問) (一般質問) (一般質問)	6	7	8
9	10 常 任 委 員 会	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21 本会議 (開会)	22

※5月28日(火)午後5時までに提出された請  
願・陳情等は、6月定例会で取り扱われます。  
会議時間はいずれも午前10時からの予定です。  
この日程については予定であり、予告なく変更  
となる場合があります。  
※本会議は、ケーブルテレビやインターネットで  
中継しています。

市議会だより『かけはし』 No.73  
2024.5.10

■発行／南丹市議会  
■編集／広報広聴委員会 広報部会  
〒622-8651 京都府南丹市園部町小椋町47番地  
TEL.0771-68-0059 (直通) FAX.0771-63-0350  
e-mail gikai@city.nantan.lg.jp  
http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/



公式Facebook

## 広報広聴委員会

委員 長／若井 睦巳  
広報部会長／河野 啓介  
副部会長／吉田 尋子  
委 員／樋口 浩之 堤 博明 平田 聖治  
山下 秋則 小中 昭

---

広聴部会長／塩貝 孝之  
副部会長／下間 康広



本紙は環境への配慮から、森林認証紙に、ベンツパルオイルインキ(植物油)で印刷しています。